

基礎デザイン学科

学科理念・教育目標

現代は先端科学や技術革新の急速な進展にともなう高度な情報社会への移行、社会構造の転換によるさまざまな産業の成熟と衰退、国際間のみならず近隣諸国とのパートナーシップの遷移、国内においては地域差を超えた高度大衆消費社会の浸透、人・物・情報の都市への集中と地方の過密化・超高齢化などによって、人間社会のしくみや生活様式はもとより、自然の生態系も多大な影響と変貌を undergone してきました。それにともなって、デザイン領域の果たすべき役割もまた極めて多岐にわたり、なお一層重要な社会的地位を占めるようになってきました。とりわけ戦後、工業を核として経済発展を遂げてきた社会は、近年の世界市場経済の動向や地球規模の自然環境への配慮によって変革を強いられ、自ずと新たな視点にたつ産業分野の創出と、その根本をなす生活環境を見つめなおすべき時代を迎えています。このような激動する今日の日本において、絶えずデザインの思想と方向性を捉え直しながら、人間生活にとってあるべきデザインの課題を発見し、それらを研究・開発あるいは考究していくためには、デザインの諸問題を総合的に捉えうる包括的かつ自省的なデザイン教育が絶対不可欠であるといえます。本学科はこのような教育目標をもって昭和42（1967）年に発足し、以来、様々な改革を重ねながら今日に至っていますが、この現代の社会変革のなかで、デザインの脱領域的な基礎研究というテーマと実践行為を教育目標とする〈基礎デザイン学〉の意味は今日ますます重要となっています。

〈基礎デザイン学〉の意味

〈基礎デザイン学〉の「基礎」とは、デザインの専門教育の前段階としての基礎訓練を意味するものではなく、まず第一に在来の専門性を社会変革に即して柔軟に捉え直ししていくための新しい概念を意図しています。ゆえに〈基礎デザイン学〉は、社会構造の変容に即しながら、デザインの各専門領域、あるいは広義の造形一般に通底する新たな問題の水脈を絶えず掘り起こしていくデザインの創造的な教育・研究領域であるといえるでしょう。

〈基礎デザイン学〉の「基礎」という意味の第二の観点は、さまざまなデザイン行為の基底を横断するデザインの原初的な意味を「コミュニケーション」として捉えていることです。「デザイン」という概念は近代に成立しましたが、デザインという行為そのものは人類の発生とともにあり、ここではデザインを人と人、人と物、人と環境との原初的な「交わり」や「対話」や「関わり」の問題、すなわち「コミュニケーション」の観点から捉え直しています。デザインが広く「造形言語」の問題であるという認識はもとより、自然言語とのかわりも視線が拡張され、また現代の人と機械の「対話」、マン・マシン・インターフェイスという新たな課題も問われているのです。

〈基礎デザイン学〉はデザインの現場を広く社会的、文化的、心理的な文脈に求め、デザイン問題群のインターディシプリナリー（学際的）な基礎づけやグラウンド・デザイン（全領域にまたがる基盤形成）の追求を学科の理念、教育・研究の目標としています。

造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

DP1	専門的な知識を理解し深めることができる。
DP2	専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。
DP3	制作・研究を深め広げる技能を身につけている。
DP4	他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。
DP5	批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。
DP6	論理的思考・創造的思考を働かせ、独創的な課題解決の判断や構想ができる。
DP7	制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次
文化総合科目 I類	<a href="#">文化総合I類カリキュラムマップ</a>			
文化総合科目 II類	<a href="#">文化総合II類カリキュラムマップ</a>			
造形総合科目	I類必修	造形総合・絵画 I 造形総合・彫刻 I		
	I類選択必修	造形総合・絵画 II 造形総合・彫刻 II 造形総合・デザイン II 造形総合・工芸 II 造形総合・メディア表現 II		
	II類	<a href="#">造形総合II類カリキュラムマップ</a>		
学科別科目	I類必修	デザイン論 I A    コミュニケーション実習 デザイン論 I B    言語表現論 色彩論 I            表示方法論 I 形態論 I	デザイン論 II A    記号論 I A デザイン論 II B    記号論 I B 色彩論 II 形態論 II	デザイン論 III A デザイン論 III B
	I類選択必修		表示方法論 II    知覚方法論 表示方法論 III    デジタルメディアとデザイン テキスト研究    'グイ' ジョアWラン'ジ' 研究 デジタルイメージ研究    タイポグラフィ研究	デザイン演習 I a    デザイン演習 I h デザイン演習 I b    デザイン演習 I i デザイン演習 I c    デザイン演習 I j デザイン演習 I d    デザイン演習 I k デザイン演習 I e    デザイン演習 I l デザイン演習 I f    デザイン演習 I m デザイン演習 I g    デザイン演習 I n
	II類選択必修			言語論            文化記号論            人工知能論            詩学 コミュニケーション論    タイポグラフィ論            映像工学            デザイン記号論 オートボイエーション論    現代科学論            社会学特論
	II類選択	コンピュータ演習 I プロダクト材料演習	シルクスクリン演習	コンピュータ演習 II
			Design Project E	
		デザイン演習 III a デザイン演習 III b	デザイン演習 III c デザイン演習 III d	
卒業制作				卒業制作・卒業論文